

2021 年 11 月 ITU-R WP 1B 会合報告書

【会合名称】 ITU-R WP 1B 会合
(周波数管理手法に関する作業部会)

【会 期】 2021 年 11 月 3 日 (水) ~ 8 日 (月)

【開催場所】 Virtual meeting (GoTo Webinar)

【概 要】

本会合は、今研究会期における第 3 回会合である。世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大が続いていることから、今回も Virtual meeting (GoTo Webinar) の形式で行われた。本会合には、31 の加盟国行政機関、2 の認定された運営機関、7 の科学又は産業組織、3 の電気通信に関わるその他の組織、7 の地域及びその他の国際機関、2 の学術機関及び ITU などから合計 146 名の参加者が出席した。日本からは、市川氏、服部氏、竹内氏、木原氏、志賀氏、松宮氏、沖嶋氏、山本氏、(総務省)、久保田氏 (テレコムエンジニアリングセンター)、小林氏 (周波数管理・作業計画委員会)、栗原氏、粕谷氏、木村氏 (NTT データ経営研究所) の合計 13 名が参加した。

米国、中国、韓国等からこの会議に提出された寄与文書と他グループからのリエゾン文書計 15 件の入力文書が検討され、5 件の出力文書が作成された。

前回の会合と同様に、Working Group (WG) 1B-1 と WG 1B-2 の 2 つの WG が設置された。WG 1B-1 は、ショートレンジデバイス (SRD) 及びその関連事項を WG 1B-2 は、WRC-23 議題、周波数管理の経済的側面及びその他を担当することとなった。また、今回会合から WP 1B 議長は Bin LIU 氏 (中国)、WG 1B-2 議長は Tatiana SUKHODOLSKAIA 氏 (ロシア) が務めることとなり、会合の構成は表-1 のとおりである。

表-1 WP 1B 会合の構成と各グループの担当議題

Working Party 1B 議長 (Chairman) : Bin LIU 氏 (中国)
Working Group 1B-1 議長 : Fatih Mehmet YURDAL 氏 (トルコ) 担当 : ショートレンジデバイス (SRD) 及びその関連事項
Working Group 1B-2 議長 : Tatiana SUKHODOLSKAIA 氏 (ロシア) 担当 : WRC-23 議題、周波数管理の経済的側面及びその他

1	Working Party 1B Plenary.....	3
1.1	WP 1B PLENARY に入力された文書の審議.....	3
2	Working Group 1B-1：ショートレンジデバイス（SRD）と関連事項.....	3
2.1	ITU-R 勧告 SM.1896-1（SRD の世界的・地域的調和のための周波数レンジ）の改正 3	
2.2	ITU-R 報告 SM.2153-8（SRD の技術・運用特性及び周波数使用）の改訂	3
2.3	ITU-R 報告 SM.2423（省電力広域ネットワーク LPWAN）に関する APT のリエゾン 文書 3	
3	Working Group 1B-2：WRC 議題、周波数管理の経済的側面等	4
3.1	WRC-23 議題関連	4
3.2	周波数管理の経済的側面	4
3.3	周波数の可用性に関する評価・予測手法	4
3.4	ITU-R 報告 SM.2015-1 の改訂	5
4	文書一覧.....	6
4.1	入力文書	6
4.2	出力文書	6

1 Working Party 1B Plenary

1.1 WP 1B Plenaryにされた文書の審議

入力文書：1B/50（WP 1B 議長）、1B/54（ITU-T SG 20）、1B/56（ITU-D SG 1）

出力文書：

- 前回会合の WP 1B 議長報告（1B/50）を承認した。
- デジタル農業のための人工知能及び Internet of Things（IoT）を検討する新たな ITU-T フォーカスグループの設置を知らせる ITU-T SG20 からのリエゾン文書（1B/54）を情報として了知した。
- ITU-D SG1 研究課題 2/1（デジタル放送及び新サービスの導入のための戦略、政策、規制及び方法）の検討と最終報告を知らせる ITU-D SG1 からのリエゾン文書（1B/56）を情報として了知した。

2 Working Group 1B-1：ショートレンジデバイス（SRD）と関連事項

2.1 ITU-R勧告SM.1896-1（SRDの世界的・地域的調和のための周波数レンジ）の改正

入力文書：1B/53（WP 7D）、1B/61（WP 4C）

出力文書：1B/TEMP/18

ITU-R 勧告 SM.1896-1 の改正草案に向けた作業文書について、2 つのリエゾンが寄せられた（1B/53（WP 7D）、1B/61（WP 4C））。いずれも、補聴器（Assisted Listening Device: ALD）で使用する周波数帯 1656.5-1660.5 MHz を本勧告に含める前に両立性の検討を求めたもので、ドイツ及び中国は WP 7D 及び WP 4C の意見に賛同した。

審議の結果、WG 1B-1 は、当該勧告に ALD の周波数帯 1656.5-1660.5 MHz の使用を含める改正作業を中止することで合意した。WP 1B プレナリでは、ITU-R 勧告 SM.1896-1 の改正作業を中止したことを伝えるリエゾン文書が承認され、WP 4C、WP 5B、WP 7D へ送付することに合意した（1B/TEMP/18）。

2.2 ITU-R報告SM.2153-8（SRDの技術・運用特性及び周波数使用）の改訂

入力文書：1B/55（米国）

出力文書：1B/TEMP/19

ITU-R 報告 SM.2153-8 の改訂について、更新情報を提供する米国からの入力文書（1B/55）は特段質疑なく承認され、改訂に反映された。そのほか EU の R&TTE 指令の参照を最新とするよう指摘され、情報がアップデートされた。

WP 1B プレナリでは作業文書から報告改訂草案への昇格が合意され、議長報告に添付し次回会合で審議されることとなった。（1B/TEMP/19）

2.3 ITU-R報告SM.2423（省電力広域ネットワークLPWAN）に関するAPTのリエゾン文書

入力文書：1B/52（AWG）

出力文書：なし

前回会合において、WP 1B は Asia Pacific Telecommunity Wireless Group (AWG) に対して、2021年3月の AWG-27 会合で作成された APT 報告 (APT/AWG/REP-106) の内容を ITU-R 報告 SM.2423 に取り込むべきかどうか、リエゾン文書を送付して意見を求めていた。今回、AWG からのリエゾン返書 (1B/52) では、APT 報告の内容は既に ITU-R 報告 SM.2423 に盛り込まれていると判断しており、AWG として当該報告への寄与文書は今後も予定していないと説明された。

リエゾン返書 (1B/52) は情報として了知された。ITU-R 報告 SM.2423 については、入力文書がなく審議は行われなかった。

3 Working Group 1B-2 : WRC 議題、周波数管理の経済的側面等

3.1 WRC-23議題関連

入力文書：1B/51 (WP 3K&3M)

出力文書：なし

WRC-23 agenda item 1.1 及び 1.2 に関して、WP 3K 及び WP 3M が WP 5D へ宛てたりエゾン (1B には情報共有のため展開) は、情報として了知された (1B/51)。

3.2 周波数管理の経済的側面

入力文書：1B/57 (韓国)、1B/60 (中国)

出力文書：1B/TEMP/21 (Rev.1)

本論点は ITU-R 研究課題 240/1 に係るものである。ITU-R 新報告草案 SM.[ASSESS-SPEC-EFFI-AND-ECON-VAL]に向けた作業文書について、中国を議長とするドラフティンググループ DG 1B2a を設置の上、審議を行った。

韓国の寄与文書 (1B/57) は、当初 ITU-R 報告 SM.2015-1 に対して提案されたものだが、経済的側面に関する新報告草案に向けた作業文書へ含められないか WP 1B 議長から提案され、DG 1B2a で検討された。DG では、韓国提案はより包括的な評価かつ長期的周波数利用を視野に入れている一方、当該新報告は効率と経済的価値にフォーカスしているため、別々に扱うのが望ましいとの意見を韓国が表明した。検討の結果、1B/57 は当該新報告には含めず、韓国は次回会合に新たな寄与文書を準備することとなった。

中国の寄与文書 (1B/60) は、user の定義について検討され、作業文書に反映された。

WG 1B-2 では作業文書から草案への昇格が合意されたものの、WP 1B プレナリ ではドイツ及び ATDI は 1B/TEMP/20 と 1B/TEMP/21 の内容の重複が疑われ、また ITU-R 文書へのレファレンスが不十分であるとして昇格は合意されなかった。作業文書として議長報告へ添付され、次回会合で審議されることとなった (TEMP/21 (Rev.1))。

3.3 周波数の可用性に関する評価・予測手法

入力文書：1B/58 (韓国)、1B/59 (中国)

出力文書：1B/TEMP/20 (Rev.1)

本論点は ITU-R 研究課題 241/1 に係るものである。ITU-R 新報告草案 SM.[SPEC-AVAILABILITY]に向けた作業文書について、韓国を議長とするドラフティンググループ DG 1B2b を設置の上、審議を行った。方法論の修正を提案した韓国の寄与文書（1B/58）及び中国の寄与文書（1B/60）を検討して統合し、作業文書のアップデート（1B/TEMP/20）を作成した。

作業文書は議長報告へ添付され、次回会合で審議されることとなった（TEMP/20 (Rev.1)）。

3.4 ITU-R報告 SM.2015-1の改訂

入力文書：1B/57 (韓国)

出力文書：1B/TEMP/22

韓国の寄与文書（1B/57）は、ITU-R 報告 SM.2015-1 改訂草案に向けた作業文書に対して形式的な修正提案と韓国の事例を提供するもので、作業文書に反映された。

WP 1B プレナリでは作業文書から報告改訂草案への昇格が合意され、議長報告に添付し次回会合で審議されることとなった（1B/TEMP/22）。

4 文書一覧

4.1 入力文書

文書番号	提出元	表題	
50	WP 1B 議長	Report on the second 2019-2023 meeting of Working Party 1B (e-meeting, 25-28 May 2021)	第2回 WP 1B 会合 (2021年5月25日～28日) の議長報告
51	WP 3K & 3M	Reply liaison statement to Working Party 5D (copy to Working Parties 1B, 4A, 4B, 4C, 5A, 5B, 5C, 7B, 7C and 7D for information) - WRC-23 agenda items 1.1 and 1.2	WRC-23 議題 1.1 及び 1.2 に関する WP 3K 及び 3M からのリエゾン文書※WP 1B には写しの送付
52	APT	Reply liaison statement to ITU-R Working Party 1B on the work related to Report ITU-R SM.2423	ITU-R 報告 SM.2423 の作業に関する APT からのリエゾン文書
53	WP 7D	Reply liaison statement to Working Party 1B - Revision to Recommendation ITU-R SM.1896-1	ITU-R 勧告 SM.1896-1 の改正に関する WP 7D からのリエゾン文書
54	ITU-T SG 20	Liaison statement on establishment of a new ITU-T Focus Group on "Artificial Intelligence (AI) and internet of things (IoT) for digital agriculture" (FG-AI4A)	新たな ITU-T フォーカスグループ (デジタル農業のための AI 及び IoT) の設置に関する ITU-T SG20 からのリエゾン文書
55	米国	Working document towards preliminary draft revision of Report ITU-R SM.2153-8 - Technical and operating parameters and spectrum use for short-range devices	ITU-R 報告 SM.2153-8 (SRD の技術運用特性及び周波数使用) の改訂草案に向けた作業文書に関する米国の寄与文書
56	ITU-D SG 1	Liaison statement from ITU-D Study Group 1 Question 2/1 to ITU-R Study Group 1, Working Party 1B, Study Group 6, Working Party 6A and Working Party 6C, and ITU-T SG9 and SG16 on ITU-D SG1 Question 2/1 for discussions and final Report - Strategies, policies, regulations and methods of migration and adoption of digital broadcasting and implementation of new services	ITU-D SG1 研究課題 2/1 (デジタル放送及び新サービスの導入のための戦略、政策、規制及び方法) の検討と最終報告に関する ITU-D SG1 からのリエゾン文書
57	韓国	Proposed revision of Report ITU-R SM.2015-1 - Methods for determining national long-term strategies for spectrum utilization	ITU-R 報告 SM.2015-1 (周波数利用の長期的国家戦略の決定方法) の改訂に関する韓国の寄与文書
58	韓国	Proposed modification to working document towards a preliminary draft new Report ITU-R SM.[SPEC-AVAILABILITY] - Methodologies for assessing or predicting spectrum availability	ITU-R 新報告草案 SM.[SPEC-AVAILABILITY] (周波数の可用性に関する評価方法) に向けた作業文書に関する韓国の寄与文書
59	中国	Factors need to be considered when developing the working document towards a preliminary draft new Report ITU-R SM.[SPEC-AVAILABILITY]	ITU-R 新報告草案 SM.[SPEC-AVAILABILITY] に向けた作業文書に関する中国の寄与文書
60	中国	Proposed modification to the working document towards a preliminary draft new Report ITU-R SM.[ASSESS-SPEC-EFFI-AND-ECON-VAL]	ITU-R 新報告草案 SM. [ASSESS-SPEC-EFFI-AND-ECON-VAL] に向けた作業文書に関する中国の寄与文書
61	WP 4C	Liaison statement to Working Party 1B (copied for information to Working Parties 5B and 7D) - Revision to Recommendation ITU-R SM.1896-1	ITU-R 勧告 SM.1896-1 の改正に関する WP 4C からのリエゾン文書
62	BR SG	List of documents issued (Documents 1B/50 - 1B/62)	発行文書一覧 (1B/50-62)
63	BR 局長	Final List of Participants - Working Party 1B (E-meeting, 3-8 November 2021)	WP 1B 会合 (2021年11月3日～8日、e-meeting) 参加者の最終リスト
64	WP 1B 議長	Report on the third 2019-2023 meeting of Working Party 1B (E-meeting, 3-10 November 2021)	第3回 WP 1B 会合 (2021年11月3日～10日) の議長報告

4.2 出力文書

文書番号	提出元	表題	
18	WG 1B1 議長	Liaison statement to Working Parties 4C, 5B, and 7D - Revision to Recommendation ITU-R SM.1896-1	ITU-R 勧告 SM.1896-1 の改正に係る WP 4C、5B、7D へのリエゾン文書

文書 番号	提出元	表題	
19	WG 1B1 (SRD)	Preliminary draft revision of Report ITU-R SM.2153-8 - Technical and operating parameters and spectrum use for short-range devices	ITU-R 報告 SM.2153-8 の改訂草案 (SRD の技術運用特性及び周波数使用)
20(R ev.)	WG 1B2	Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R SM.[spec-availability] - Methodologies for assessing or predicting spectrum availability	ITU-R 新報告草案 SM.[SPEC-AVAILABILITY] に向けた作業文書 (周波数の可用性に関する評価方法)
21(R ev.)	WG 1B2a	Working document towards a preliminary draft new Report ITU-R SM.[ASSESS-SPEC-EFFI-AND-ECON-VAL] - Assessment of Spectrum efficiency and economic value	ITU-R 新報告草案 SM. [ASSESS-SPEC-EFFI-AND-ECON-VAL] に向けた作業文書 (周波数の効率と経済的価値の評価)
22	WG 1B2 (その他)	Preliminary draft revision of Report ITU-R SM.2015-1 - Methods for determining national long-term strategies for spectrum utilization	ITU-R 報告 SM. 2015-1 の改訂草案 (周波数利用の長期的国家戦略の決定方法)